

# 残業代の未払いは犯罪だ！

## 2015年5月度の相談状況

### 1. 労働相談の概況

#### 1) 相談者数・件数について

「資料1. 2015年5月、相談者数（雇用形態、男女別、業種別）より」

「資料3. 2015年5月、相談件数（雇用形態別・相談項目別）より」

今年5月の相談者数は63人で先月（56人）より増加し、前年同月（63人）と同じ相談者数です。

相談項目数については、121件、一人あたり1.92件となっており、前年同月（120件）とほぼ同数となっています。

一人あたり1.92件は、今年、最高の件数です。

#### 2) 男女別、雇用形態別相談者数について

「資料1. 2015年5月、相談者数（雇用形態、男女別、業種別）より」

男性37人（58.7%）、女性26人（41.3%）と男性が女性より多く、雇用形態別では、社員19人（30.2%）、社員以外38人（60.3%）、不明6人（9.5%）となっています。

社員以外では、パートが16人（25.3%）、臨時14人（22.2%）、契約社員4人（6.3%）、です。

今回の相談者は非正規労働者数が正規労働者数を上回っており、男性労働者の相談数は、女性労働者を上回っています。

#### 3) 業種別相談者数、相談件数について

「資料2. 2015年5月、相談者数（業種別・相談項目別）より」

「資料3. 2015年5月、相談件数（雇用形態別・相談項目別）より」

業種別相談者は、多業種に分散し、内訳は「小売業・飲食店」18人（28.5%）、「医療・福祉・医薬品業」8人（12.6%）、「その他サービス業」7人（11.1%）、「製造業」7人（11.1%）と続き、小売業・飲食店関係の労働者からの相談が増えています。

#### 4) 相談項目（内容）について

「資料3. 2015年5月、相談件数（雇用形態別、相談項目別）より」

主相談項目別相談件数では、「賃金関係」29件、「労働時間関係」25件、「労働契約関係」18件、「雇用関係」15件と続いています。

今回は、「賃金関係」の相談が増えています。とりわけ不払い残業の相談が多かったのが特徴です。

## 5) 違法率

### 「資料4. 2015年5月、違法件数（雇用形態別・相談項目別）より」

相談項目数件中、違法件数37件、違反率は50.4%で、前月より増加しておりますが、相変わらず、時間外手当の未払い、年次有給休暇が取得出来ないなどの労働基準法違反が多く、違法を知らなごらの悪質な違反が目立ちます。

「賃金関係」21件、「労働時間関係」12件、「雇用関係」9件、「労働契約関係」4件と続いています。

## 2. 5月の雇用情勢

時間外手当、いわゆる残業代の未払いに関する相談が、ここに来て増える傾向にあります。

食堂でラーメンを食べて、代金を払わないで店を黙って出ていけば、食い逃げということで犯罪になります。経営者のなかでは残業代の未払いに罪の意識も薄く、平然とサービス残業を強いているケースが多いのです。

本来支払われるべき賃金を支払わないで残業を強いることは、企業の犯罪行為です。

労働基準法により使用者は労働時間を適切に管理する義務を有しています。

タイムカード、ICカード等の客観的な記録を基礎として確認し、記録することになっています。

実際には、中小企業ではタイムカード、ICカード等を設置せず、労働者の労働時間を把握していないところも多く、これがサービス残業を野放しにしている要因もあります。

なかには、タイムカードを会社が指定する終業時刻に打刻させて、その後の残業を強いて、残業代を支払わない悪質なケースもあります。

残業代の算出方法を間違えることもありますが、なかには意識的に法律を無視し算出している悪質なケースもあります。

割増率は残業25%、深夜労働25%、休日出勤35%ですが、例えば残業手当は、家族手当、住宅手当、通勤手当は計算基礎から除外されますが、皆勤手当、無事故手当、調整給などの手当は計算基礎にいれなければならないところ、基本給のみの計算基礎で行なってしまうなどです。

毎日の始業、終業時間を自分の手帳に記録していくことも未払い賃金を請求するときの資料となります。

サービス残業を強いられて、正当な残業代が未払いのところは、当さっぽろ

労働相談センターに相談して下さい。

労働者の権利についての基礎知識を知る必要がありますが、全体には認識が不足している状況があります。会社に対する不安、不満、問題が発生したときに一人では解決は難しいことから、あきらめしないで、自分のみで判断するのではなく、必ず当さっぽろ労働相談センターに相談しましょう。

以上

**【項目別参考資料】**

- 資料 1 2015 年 5 月 相談者数（雇用形態・男女別・業種別）
- 資料 2 2015 年 5 月 相談者数（業種別、相談項目別）
- 資料 3 2015 年 5 月 相談件数（雇用形態別、相談項目別）
- 資料 4 2015 年 5 月 違法件数（雇用形態別・相談項目別）